

一般社団法人 歯の寿命をのばす会

本当に理解している!?

インプラント治療を
見た目が
キレイ
安全性は？
入れ歯が
必要ない？
医院選びの基準
残りの歯の
負担が少ない
歯を削らない
いつまでもつもの？

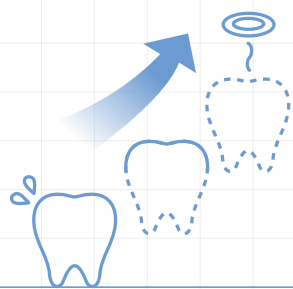


*Do you understand
implant treatment?*

歯が失われていく
原理原則



歯は一本失うと、次々と抜けてしまう



ガーン



姉が4年前に歯を抜いて、最近また2本抜くことになりました。

[患者さん]

歯が減っていくのは不安になりますよね。

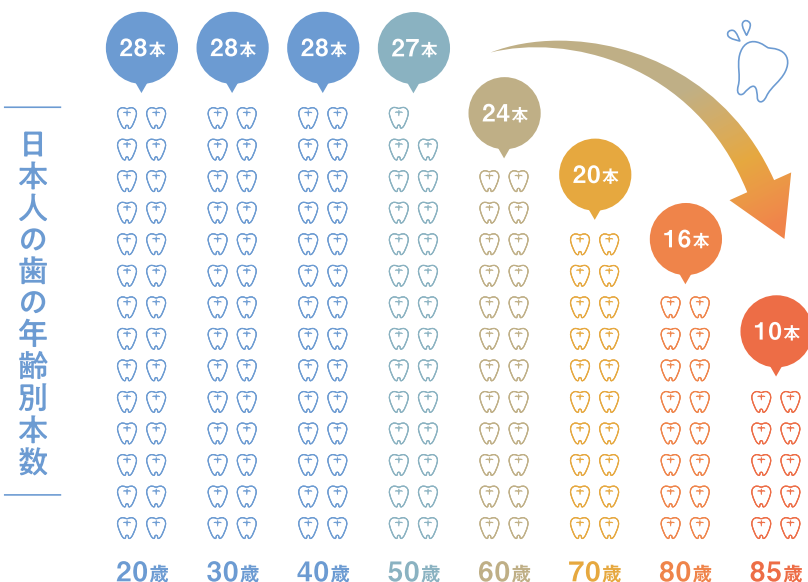


[先生]

私も43歳で初めて歯を抜きました。でも、今は他の歯でしっかり噛めているから心配ないですよ?

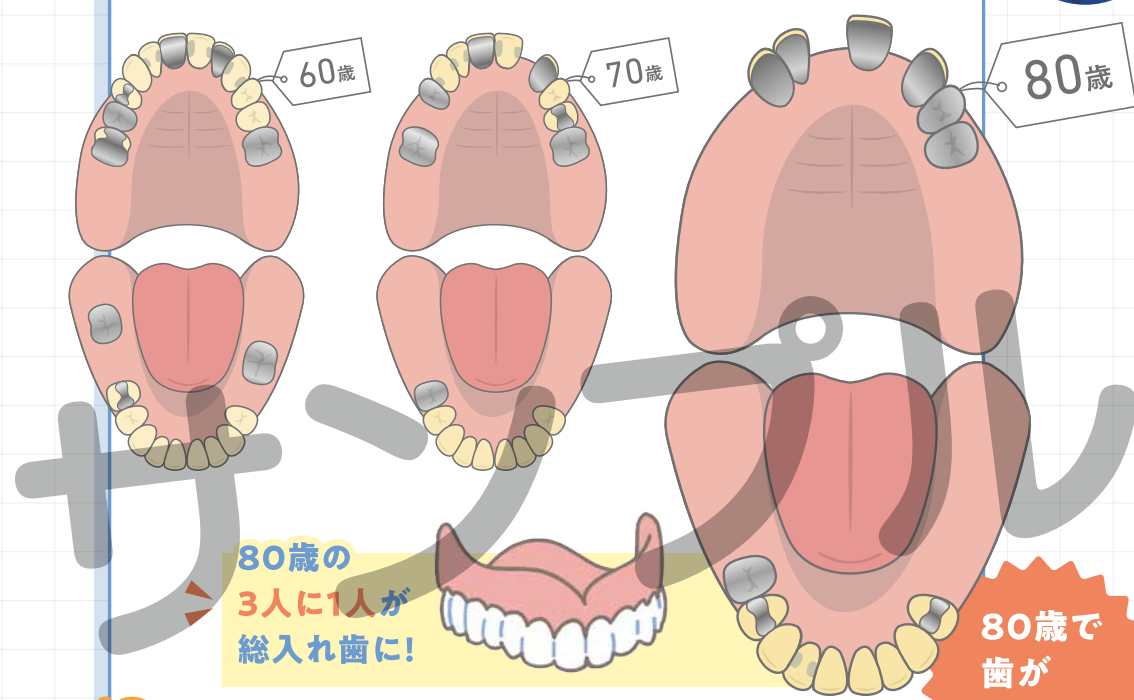


そうとは言えないのです。歯を一本抜いたあとは、他の歯も抜歯予備軍になっていることが多いのですよ。こちらをご覧ください。



たしかに、50歳を過ぎてから急激に歯の数が減っていますね。

80歳では約半分の歯が失われています。しかも総入れ歯の人が3人に1人もいますよ。



ゴッ!?



私の歯もどんどん抜けてしまうのでしょうか。

歯を残したいと思っても、原因を正しく知って対策しないと歯を失う速度は上がってしまうのが現状なのです。

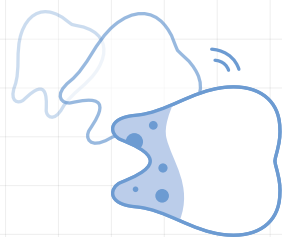


先生、どうして次々と歯が抜けてしまうのか理由を知りたいです。

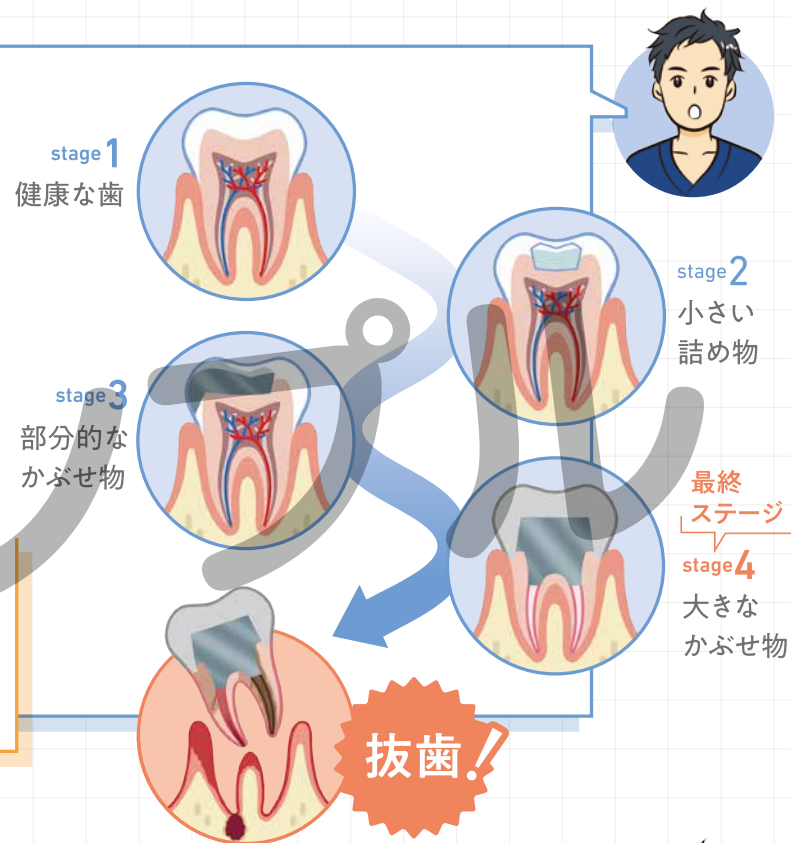
Do you understand implant treatment?

次ページへ

どうして歯は 失われていくのか?



歯を失う二大原因は、**虫歯と歯周病**です。
まず、こちらが虫歯で歯を抜くまでの過程です。



うわあ...

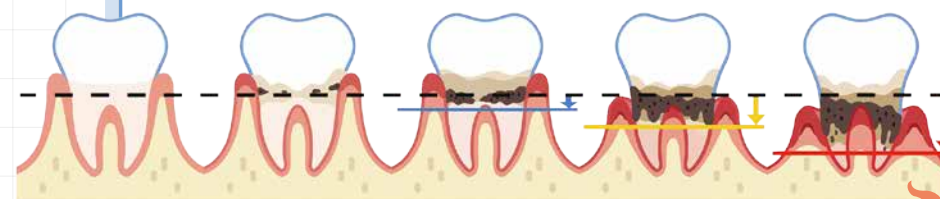
銀歯が少しずつ大きくなっていきますね。

最終ステージは、**神経を取って歯の根だけ**が残っている状態です。

最後には、残っている根もダメになるのですね。

つまり**何度も治療している歯は危ない**ということです。

次は歯周病です。(昔は歯槽膿漏と呼ばれていました。)



気付かずに骨が溶けている

歯自体はキレイだけど、歯ぐきや骨が大変なことになっていますね!

多くの人は40歳過ぎてから歯周病が進みます。しかも**自覚症状は、ほぼありません。**

私も以前に検査して、軽度の歯周病と言われました。そのとき痛みはありませんでした。

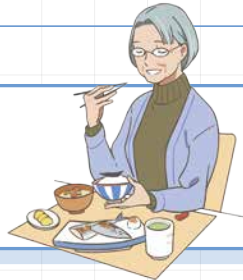
実は患者さんが知らない、抜歯を早めてしまう大きな原因があります。それが歯周病にも関わっているのです。

エロ!? なんですか?

歯の寿命が大幅に短くなる原因とは?



ここで一つ質問です。歯が減ったら、それに合わせて食事を少なくしようと思いませんか?



いや、普通は食事を減らそうとは思わないですね。



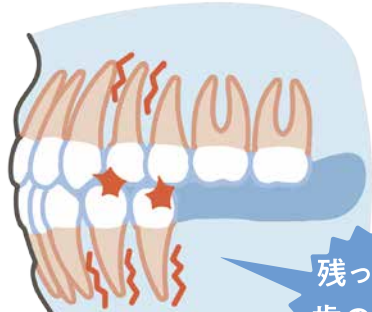
そうですね。歯は減っているけれど、**食事量は変わらない**。実は、ここに原因があるのです。



どうして食事の量が問題なのですか?



人は食事をするときに、歯で**何十キロもの力**をかけて食べ物を噛みくだきます。力を出すのが筋肉、その力を受け止めるのが歯です。でも、以前より歯の本数が減っていますよね。



残っている歯の負担が大きい

あっ!

残っている歯にかかる負担が大きくなっているということですね。



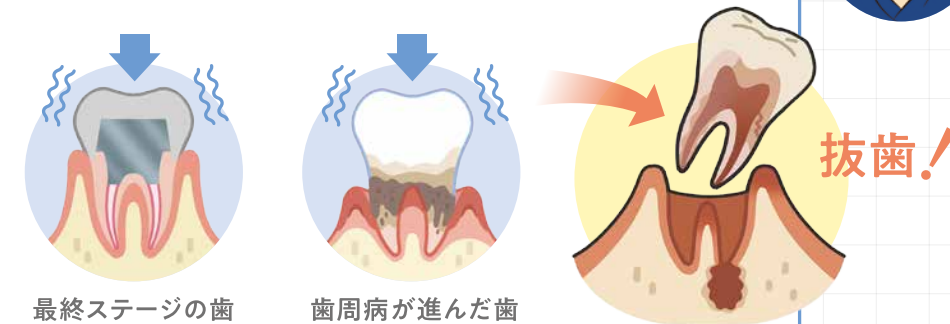
そうなのです。治療法によっては、**残っている歯に1.5~2倍の力**がかかります。



そんなにも! もし、その歯が最終ステージだったり、歯周病が進んでいたりしたら危険ですね。



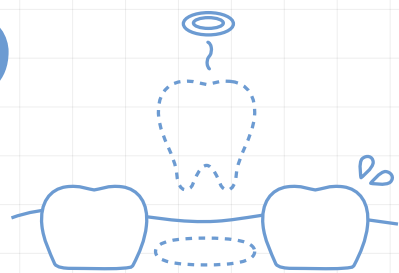
そう、ただでさえ弱い歯に今までより強い力がかかるので**抜歯が早まってしまう**のです。



噛まないで食事はできませんが、まさか噛む力が残っている歯に悪影響を与えるとは全く考えたことがなかったです。



歯が抜けたあとの治療とは?

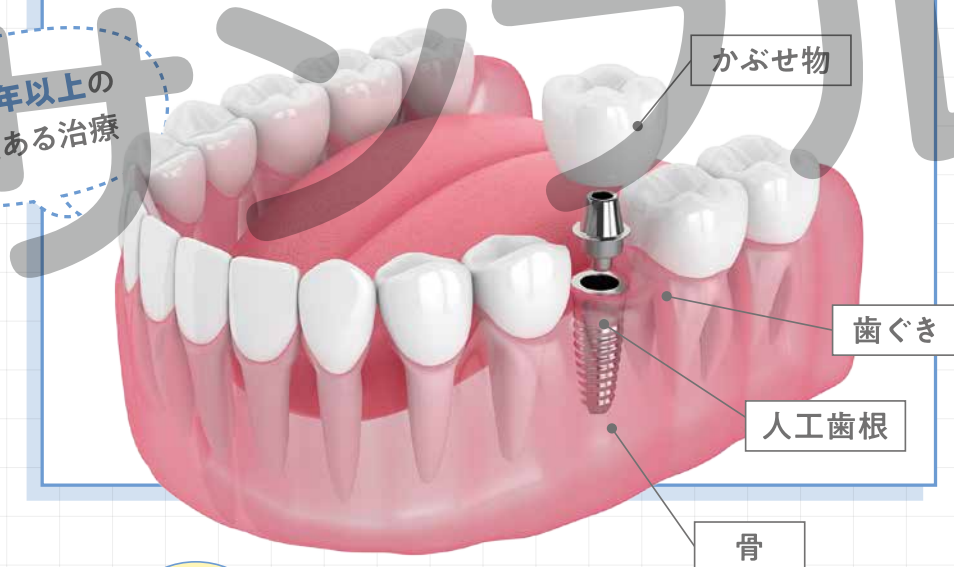


ところで**インプラント治療**という名前をよく聞くのですが、どんな治療なのですか?

インプラント治療は、歯が抜けた際にする治療のひとつです。抜けた部分に、**人工の歯の根を入れてかぶせ物**をします。



50年以上の歴史ある治療



骨と結合する

チタンの特徴

生体親和性が高い

耐食性が強い



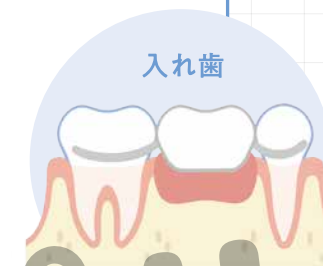
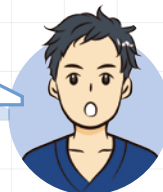
骨に**人工歯根**を入れて、**歯を作る治療**なのです。人工歯根は**チタン製**(もしくはチタン合金)でできています。



以前、私はブリッジ治療をしたのですが、噛めるようになっていけば問題ないですよね。

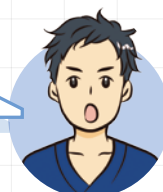
歯が抜けた後の治療には、

インプラント **ブリッジ** **入れ歯** の3つがあります。



	歯を削る	周りの歯への力の負担	使用感
ブリッジ	削る	非常に大きい	銀歯の場合は目立つ
入れ歯	少しだけ削る	大きい	異物感を感じやすい
インプラント	削らない	負担をかけない	自分の歯に近い感覚

実は、それぞれの違いを理解しないで治療方法を決めてしまうのは危険なのですよ。



ゴッ!?



見た目の違いぐらいだと思っていましたが違うのですか!

はい。歯の寿命などにも大きく影響があります。では、インプラントの**3つの大きなメリット**をお伝えしますね。



インプラント治療はどこが優れているのか?



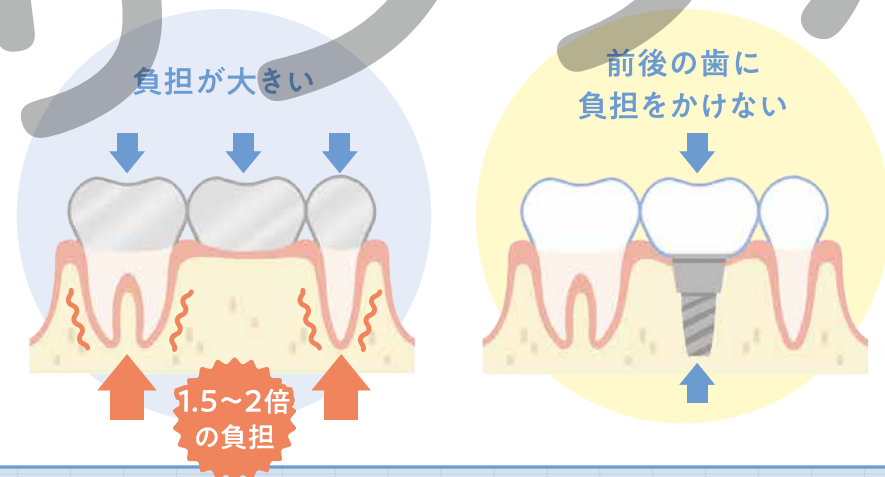
1. 残っている歯に負担がかからない

誰でも噛むときに**歯に何十キロもの力**がかかっています。当然、歯の本数が減れば減るほど残っている歯にかかる負担が大きくなります。ブリッジ治療でも、失った歯にかかっていた力は残っている前後の歯が支えます。結果的に、残っている歯には抜歯していないときの**1.5~2倍程度の力**がかかるのです。

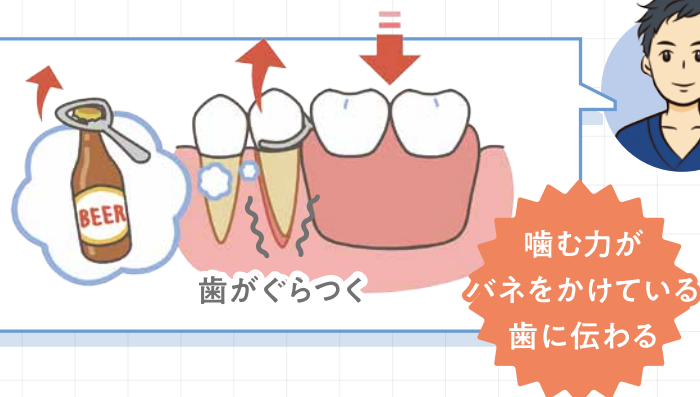


ブリッジの場合

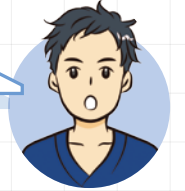
インプラントの場合



入れ歯のケースは、バネをかけている歯への負担が大きくなります。



また入れ歯の方の多くが無意識で残っている歯で噛んでいます。残っている歯を使う回数が極端に多くなるので負担が増え、歯が折れたりもします。このように残っている歯に過剰な力が加わり、歯の寿命を縮めます。ただインプラントは、**人工歯根を通して骨が力を支えるので、残っている歯への負担が圧倒的に少ない**のです。



歯にかかる力なんて考えたことがなかったです。インプラント治療だと骨が支えているので、**力のかかり方は抜歯前の状態と同じ**ですね。ところで歯が抜けたままになっているのも危険ですか？



抜けたままにしていると残っている歯で噛むことになり、**負担が大きくなって折れたり、歯周病が急速に進行**したりすることがあります。



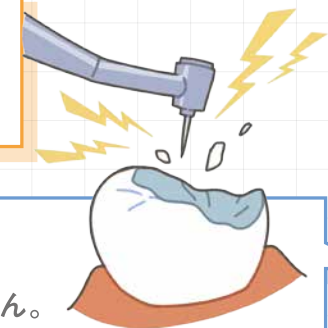
2. 歯を削る必要がない

歯は削らない方が良いのは知っていますよね。



はい、

もちろん。あっ、でもブリッジの時に歯を削ったかもしれません。



そうなのです。ブリッジ治療は、抜けた部分を治すために**前後の歯を削らなければ**いけません。





その時に歯の神経も取った
気がします。虫歯でもないのに。
もったいなかったかな…。



一気に
最終
ステージに!



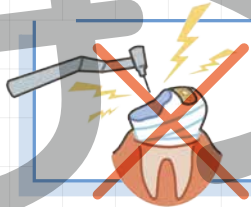
私の姉も入れ歯の見た目や手入れの手に
悩んでいるかもしれません。



残念ながら、神経を取ってかぶせ物をすると、
歯は一気に最終ステージになってしまいます。
でもインプラント治療なら、
前後の歯を削る必要はありません。



それって凄いメリットですね。歯の神経も大切ってよく聞くし、
私も最近歯を出来るだけ削りたくないと思っています。



歯の寿命を延ばす上でも、健康な歯を
出来るだけ削らないのは、とても大切です。



入れ歯は違和感を感じることが多い



インプラントは
違和感が少なく
見た目も自然



入れ歯は取り外し式の装置なので、元の歯のように使うには
限界があります。インプラントだと固定式なので
取り外す必要も無いので**煩わしさが圧倒的に少ない**です。
見た目も、他の人からは分からないケースがほとんどです。



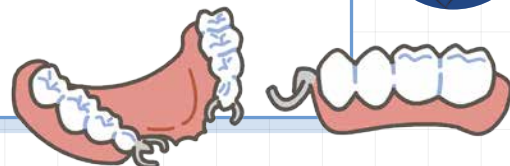
ありがとうございます! よく分かりました。抜けた歯を治す時は、
残っている歯や生活のこともしっかり考えないとですね。

3. 日常の使用感が違う、見た目も気にならない

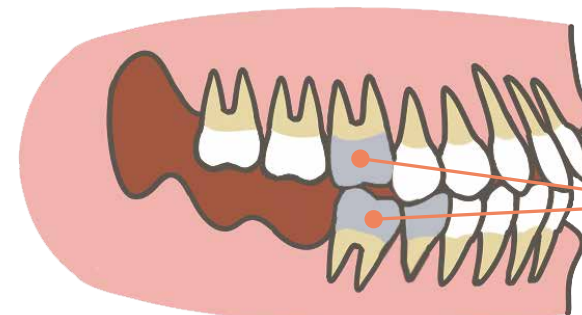


残っている歯の寿命を延ばす意味でもインプラント治療が良いのは
分かりました。それ以外にもメリットはありますか?

そうですね。毎日使っていても**違和感を感じることが少ない**と
思いますよ! 入れ歯の場合は毎食後に外して、歯を磨いたり
入れ歯を洗ったりする必要があります。
もちろん見た目が気になる人もいます。



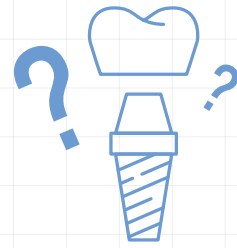
特に残っている歯が弱ってきている方は特に注意が必要です。



残っているが
弱ってきたら
注意しよう!



インプラント治療で 知ってほしいこと



他にもインプラント治療で知っておいてもらいたいことがあります。
まずインプラント治療は**健康保険が適用になりません。**



健康保険適応外なのは聞いたことがあります。



あとはインプラント治療を**受ける前の診査診断が大切**です。
具体的には、以下のことなどを総合的に
判断して治療計画を立てます。

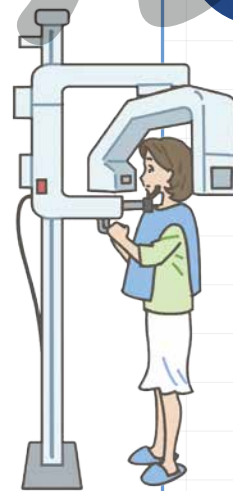


骨や
歯ぐきの
状態

噛み合わせ

残っている
歯の状態

患者さんの
希望



Point!

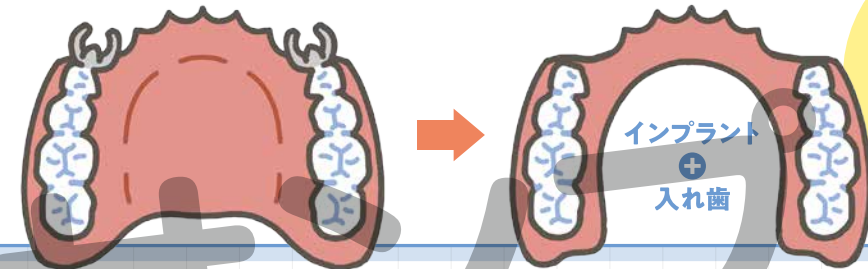
骨に人工歯根を入れるので、骨の厚みや
神経の位置などのチェックが重要です。



私たち治療を受ける側が、どんな歯の状態にしたいのかや、
治療後の生活もイメージしないとイケないですね。



そうですね。担当医と一緒に考えるのが重要です。
他にも「**インプラント+入れ歯**」という治療方法もあります。
「入れ歯は外れるので嫌!でも全てインプラントにするのは費用的に
難しい」そのような場合は、「インプラント+入れ歯」でバネをなくしたり、
違和感の少ない入れ歯にしたりすることもできます。



バネを無くしたり
サイズを小さく
したりできます。

いろいろな方法があるんですね。ところで、
ブリッジからインプラントに変えることは出来ますか?



事前診断は必要ですが、**ブリッジをインプラントにすることは可能**です。
神経を取っている歯にかかる負担が心配でインプラントに
変える方もいます。ただインプラントに変更してメリットがあるのかを、
担当医と相談してください。



前後の歯の
負担を減らす
ことができます。

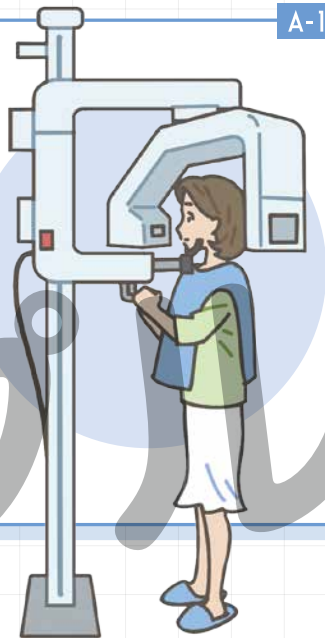
注:インプラントは治療の一つの選択肢です。必ず担当医としっかり相談の上でお決めください。

インプラント治療 Q & A

Q-1

インプラント治療は、誰でも受けられますか?

多くの方が受けられます。
まれに全身的な病気の問題もあり、
インプラント治療が出来ない方もいます。
また骨の状態によっては、
インプラント治療をする前に骨を増やす
治療が必要になるケースもあります。
まずは、しっかりとした
事前検査を受けることが重要です。



A-1

Q-2

インプラントを入れたら、ずっともちますか?

インプラントが虫歯になることはありませんし、
メンテナンスやチェックをしていけば長く使えます。
ただ歯周病になって歯が抜けるように、
支えている骨が溶けてしまうと
インプラントも抜けてしまいます。
また噛む力がかぶせ物などが
一部欠けるケースなどもあります。
残っている歯も含めて、
定期的なお手入れが大切です。



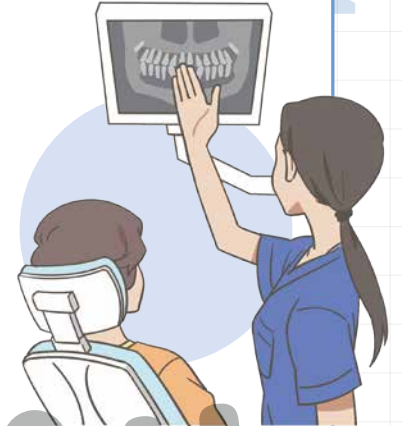
A-2

Q-3

インプラント治療だけを専門にしている医院はどう思いますか?

一概に良いか悪いかをお伝えすることは難しいです。
ただ医院を選ぶ際に参考にしてほしいポイントは、
抜けた部分の治療だけでなく、
他の歯もしっかり治療してくれるかどうかです。

歯科には「一口腔一単位」という言葉があります。
簡単に言えば、**お口全体を診査診断して**
治療を考えましょうとの意味です。つまり
抜けた部分のインプラント治療だけして終わりでは
全体を診ている可能性が低いので少し心配なのです。
一般歯科治療の先生との連携がしっかりある場合は良いかもしれません。



A-3

Q-4

インプラント治療でトラブルになった話を聞いたことがあり心配です。

インプラント治療でのトラブルは、日本だけでなく世界中であります。
ただ「トラブルがある」=「インプラントは悪い治療」と思わないでもらいたいです。

インプラント自体の問題よりも
骨の状態・全身的な病気の影響・技術不足・
無理な治療の要望・噛む力の強さ・歯磨き・
メンテナンスの不足・費用説明などが絡んで
トラブルが起こります。



A-4

だからこそ、
信頼できる医院で
相談をしてしっかり
事前検査を受けてください。

Q-5

インプラントの治療費が激安の医院で受けるのはどうでしょうか?

A-5

治療費を安く抑えるのが最も優先すべき目的であれば、それも1つの選択だと思えます。ですがホームページでは安く掲載されていても、医院でカウンセリングを受けると高額治療を勧められて実際は高くつくケースもあります。

また激安の医院では、一般治療は一切していないことが多く、**何か問題が起こった時の責任の所在が不明瞭**になり、トラブルになっているケースもあります。

かかりつけの先生からのきちんと紹介されたインプラント専門医院で治療を受ける場合は、問題が起こりづらいケースが比較的多いです。インプラントは入れて終わりではありません。メンテナンスなど先々のこともしっかりと考えてから決めるのが良いと思います。

インプラント
専門医かかりつけの
先生

Q-6

インプラントをしないとダメですか?

A-6

全ての人にインプラント治療が勧められるわけではありません。残っている歯の状態や治療費、ご自身の望み、全身的な病気の有無、骨の状態など治療を決定するにはいろいろな要素が絡んできます。

インプラントはあくまで治療の選択肢の1つです。

ただ大切なのは、どんな治療にしても簡単に決断しないことだと思います。ご自身の歯を守るためには、ご自身がしっかり知識を持つことです。



信頼できる歯科医院で



インプラント治療を受ける際は、どこの歯科医院が良いですか?



まずは**普段から歯の治療を受けている先生に相談**してみてください。歯はお口全体で機能しているので、インプラントだけして治療が終わりということはありません。



残っている歯の状態を一番知っているのも担当医ですもんね。

インプラント治療後のメンテナンスもありますし、後々までしっかりと診てくれることが大切です。



姉には、抜けた歯だけで考えるのではなく、残っている歯のことや普段の使用感も含めてしっかり担当医と相談してと伝えておきます。



80歳でも多くの歯が残るように、残っている歯を大切にしていきましょう。



注:インプラントは治療の一つの選択肢です。必ず担当医としっかり相談の上でお決めください。

